

企画部地域政策課

1 基地対策関係

(1) 美保基地周辺環境整備の調整及び促進を行った。

広島防衛施設局補助事業

民生安定事業	3件
障害防止事業	0件
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	2件

(2) 大篠津町移転跡地の整備促進について広島防衛施設局と協議を行った。

(3) 米子飛行場周辺地域振興協議会の開催

総会 平成17年8月26日

2 米子空港滑走路延長（2,500メートル化）関係

(1) 米子空港滑走路延長事業に関する地元との調整は、8月26日の地元協議会においてその取組み状況と地域振興計画の進捗状況等について、説明と報告を行い了承された。

3 地方バス路線関係

(1) 生活バス路線を維持するため、生活路線維持費補助金の支出を行った。

日ノ丸自動車株式会社

区 分			路線数	補助額（単位；円）	
生活路線 維持費補助金	運行費 補助金	国県補助対象路線	広域幹線路線	6	7,606,967
			広域路線	16	11,889,753
		単市補助対象路線（市内完結路線）		8	10,548,788
	車両購入費補助金（広域路線）		—	3,126,000	
合 計			30	33,171,508	

日本交通株式会社

区 分			路線数	補助額（単位；円）	
生活路線 維持費補助金	運行費 補助金	国県補助対象路線	広域幹線路線	2	6,521,790
			広域路線	11	13,484,670
		単市補助対象路線（市内完結路線）		18	25,110,735
合 計			31	45,117,195	

(2) 米子市循環バス（愛称「だんだんバス」）運行

路線バス活性化策の一助として、米子駅を発着し、大学病院など市内中心部を循環するコミュニティバスの運行を行った。

ル ー ト ；市内中心部（米子駅→大学病院→ホープタウン前→天満屋前→ふれあいの里→高島屋前→米子駅）での一方向周りの循環運行

運行回数 ；平日25便、土・日、祝日23便（始発8時～終発18時：25分間隔）

使用車両 ；市所有のノンステップバス（34人乗り）2台

愛称の「だんだん」は、「ありがとう」を意味する思いやりふれあいを連想できる米子の方言で、

一般公募315件の中から採用したもの。

停留所 ; 32箇所 (市が設置)

料金 ; 1人1回100円 (身体障がい者等は半額、幼児は無料)

運行方法 ; 市とバス事業者が協定を結び、運行するバス事業者に対し、運行経費から運賃収入を控除した
いわゆる赤字額 (17年度 ; 10,524,664円) を市が補填する。

利用者数 ; 総乗車人員195,974人、

一日平均538.4人、一便平均22.1人 (幼児を含む)

(3) 米子市淀江町巡回バス (愛称「どんぐりコロコロ」) 運行

路線バスの廃止代替として、淀江駅または大淀会を発着し、米子市淀江町全域を巡回するコミュニティバスの運行を行った。

ルート ; 便ごとにルートが異なり、淀江駅、白鳳高校、マリ医院、大淀会等を巡回

1便あたりの所要時間12分~62分

運行回数 ; 平日・土曜10便、日、祝日運休 (始発8時~終発17時)

使用車両 ; バス事業者所有のバス (35人乗り) 1台

停留所 ; 47箇所 (市が設置)

料金 ; 1人1回100円 (身体障がい者等は半額、幼児は無料)

運行方法 ; 市がバス事業者に運行を委託し、運行経費から運賃収入を控除したいわゆる赤字額 (17年度 ;
9,461,150円) を委託料として支払う。

利用者数 ; 総乗車人員12,638人、

一日平均42.3人、一便平均4.2人 (幼児を含む)

(4) 米子市生活交通確保検討委員会の開催

本市における生活交通に関連する事項について、研究・検討を行うため、米子市生活交通確保検討委員会を開催した。

構成 ; 学識経験者2名、各種団体6名、公募2名、バス事業者2名、計12名

開催日 ; 平成18年1月25日

4 鉄道関係

(1) 山陰新幹線、中国横断新幹線の建設促進について、「山陰新幹線建設促進期成同盟会」、「中国横断新幹線建設促進鳥取期成同盟会」を通じて要望活動を行った。

(2) 「JR伯備線フリーゲージトレイン導入促進鳥取・島根・岡山三県協議会」を通じて、伯備線及び山陰本線 (米子~出雲市間) へのフリーゲージトレインの早期導入について要望活動を行った。

(3) JR利用に関わる諸問題について、JR西日本米子支社との調整を行った。

5 航空路線関係

(1) 「米子-ソウル国際定期便利用促進実行委員会」などを通じ、同路線の利用促進活動を行った。

(2) 米子空港の利用促進活動について、「米子空港利用促進懇話会」を通じ、米子空港駐車場無料化事業、米子空港時刻表 (ポケット版) の作成、周遊バスの運行、[空の日] 行事への参加をはじめとする各種利用促進活動、PR活動等を行った。

(3) 利用促進活動

ア 平成17年4月1日~平成18年3月31日

米子空港駐車場無料化事業

イ 平成17年5月11日~12日

中京圏の旅行業者を招き、山陰の観光地及び観光施設の現地研修会を行なった。

ウ 平成17年5月26日～27日

首都圏の旅行業者を招き、山陰の観光地及び観光施設の現地研修会を行なった。

エ 平成17年6月14日～16日

愛知万博会場及び名古屋市内街頭において山陰観光PR活動を行った。

オ 平成17年7月16日～10月29日

期間中の毎週金・土曜日米子空港を出発し、水木ロード・水木記念館や足立美術館を遊覧するウィークエンド遊覧「遊湯バス」を運行した。

カ 平成18年2月17日～18日

名古屋便の2便化1周年を記念して、(財)名古屋観光コンベンションビューローを中心とした観光宣伝隊を招きテレビ・ラジオ等でPR活動を行った。

6 通信関係

通信業務の円滑な事業推進を図るため、米子郵便局等関係諸団体との調整を行った。

7 崎津団地関係

(1) 崎津アミューズメント施設用地の活用について

平成16年度に導入した借地制度の活用等により早期の土地活用を図るとともに、引き続き利用促進策について調査検討を行った。

(2) 崎津団地開発促進事業の金利負担を軽減するため、米子市土地開発公社に対して貸付を行った。

貸付額 3,374,131,000円

利子 42,692,683円

(3) 日本中央競馬会環境整備事業の調整を行った。

8 水源対策関係

賀祥ダム建設工事に係る水道局企業会計の負担に対し、次のとおり費用負担を行った。

ア 水道事業出資金 41,323,478円

イ 水道事業補助金 37,469,812円

9 高等教育機関設置事業

(1) 大学・短大等設置事業

現実的な大学・短大の進出計画はなかった。

(2) 高等教育機関の充実発展への支援

米子工業高等専門学校の発展と産学連携の強化を目的に、様々な事業を実施している米子工業高等専門学校振興協力会の活動に対し、引き続き協力した。

平成17年度振興協力会活動内容

ア 高専研究発表会(平成18年2月3日)

イ 技術交流会(平成18年2月9日)

ウ 高専学校見学会(平成18年3月28日)

エ 産官学連携推進のための調査研究支援

オ 共同研究支援

(3) 高等教育機関との連携の強化

鳥取大学と県内四市との連絡協議会に出席し、鳥取大学と米子市との連携のあり方、今後の方向性等について意見交換を行った。(平成17年11月28日開催)